

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表					事業所における自己評価結果	
事業所名		公表日					2025年2月27日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点		
環境・整備・運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	3		現在は、保育の中で使用している教材・教具に関しての検討・助言をおこなっています。	教材や教具は必要に応じ工夫していきます。		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	3		利用希望者の受け入れはできています。	引き続き、利用の希望がある方の受け入れ体制を整えていきたいと思います。		
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。		3	担当職員においての振り返りにとどまっています。	訪問支援員全体で振り返り、共有できるような会議等の時間を設定していく必要があると考えます。		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3		年度末に、保護者へのアンケートを実施しています。	引き続き、アンケートの回答や事業所評価を踏まえ、次年度への訪問や支援内容に活かしていきます。		
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3		意識的に改善すべきことは伝えようとしています。			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		3	事業所内評価にとどまっています。	今後、外部からの客観的な評価を受ける機会を設けていきます。		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3		年間計画を立て職員研修を実施したり、外部研修に参加したりしています。	保育所等の支援に関する研修にも積極的に参加していきたいと思います。		
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	3		保護者と訪問先にそれぞれの子どもの行動実態をフェイスシートに記入していただきます。それを踏まえて聞き取りを行い、子どもの実態をより深めていけるよう努めています。	引き続き、子どもさん・保護者・訪問先、それぞれの視点でのニーズや課題の把握に務めていきます。必要に応じて、フェイスシートや支援計画表の見直しを行います。		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3					
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3					
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3					
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2	1				
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。		3	具体的な支援内容の設定は不十分だと考えます。	保育所等訪問支援計画表の見直しを行います。		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	-	-	11の項目と同様			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3		事前に訪問先に記入していただいた困りごとや課題をもとに、職員間で共有し訪問しています。			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2	1	終了後は、訪問支援検討記録表を作成します。記録表を踏まえながら、振り返りを行っています。	場合によって、職員間での話し合いができないことがあります。今後は、時間を設けていきます。		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	3		訪問開始時には、あいさつに outward、それぞれの訪問先の方針や意向を聞くようにしています。			
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	3		毎回、事業記録をとり、訪問支援検討記録表を作成しています。	引き続き、ていねいな記録と適切な支援に努めます。			
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	1	2	訪問先や子どもの状況により、訪問期間があくことがあります。保護者との定期的な報告や確認ができていないことがあります。	今後、保護者への確認が十分できるよう、面談の機会を設けていきたいと思います。			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。		3	会議の開催はありません。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。		3		
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。		3	学校との連携はできていません。	必要に応じ、連携を図っていきます。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。		3	外部の研修に積極的に参加するようにしています。	引き続き、経験年数にや職種に応じて研修に積極的に参加していきます。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		3		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。		3	訪問支援検討記録表にて子どもの様子や思い、支援方法を伝えています。報告をするという形にとどまっています。	保護者からの思いや疑問を聞く機会を設けていきたいと考えています。
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	2	園や法人主催の講演会の情報提供を行っています。	家族のニーズや困り感に応じた研修や支援の方法の情報提供を行っています。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。		3	契約時に書面にて順を追って説明をするよう努めています。	引き続き、丁寧にわかりやすい説明に努めます。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。		3	支援に入る前に、あいさつに伺い、事業の説明を行います。書面にて順を追って説明させていただいています。	引き続き、わかりやすい説明に努めます。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。		3	保護者と面談し、子ども・保護者それぞれの視点でニーズを把握しつつ、こどもの最善の利益を優先できるよう努めています。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。		3	保護者と面談し、同意を得ています。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。		3	悩みや相談がある場合はその都度受け付けています。	保護者とやりとりをする機会を定期的に設けていきたいと思っています。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。		3	現在はそのような機会を作っていません。	必要に応じ、親の会などの情報提供を行います。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。		3	相談や申し入れがあった場合は、早急に対応できるようにしています。	引き続き、電話や面談等、状況に応じ対応します。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		3	ホームページにて園の概要がわかるようにしています。保育所等に関することは紙面、または電話で連絡を行っています。	必要な連絡は、もれなく伝えていくよう努めます。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。		3	個人情報に関わるやりとりは、事前に保護者の承諾を得たり、封をするなどしてもれのないよう留意しています。	引き続き、十分留意していきます。
36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。		3	相手に伝わりやすいように、ことばや文章に気を付けています。		
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。		3	カンファレンスに加え、必要があれば相談に応じられるようにしています。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。		3	必ずカンファレンスを行っています。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。		3	訪問支援検討記録表を渡し、実施内容や支援内容の共有を図っています。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。		3	個人情報に関わるやりとりは、事前に保護者の承諾を得たり、封をするなどしてもれのないよう留意しています。	

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	3		訪問先の意向や困り感、子どもに対する願いなどを把握し、一緒に考えていくスタンスで行っています。	引き続き、子どもの願いや思いを中心に置き、よりよい取り組みや支援を一緒に考えていくようにします。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。		3	訓練は行っていません。	実施を検討していきます。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。		3	訓練は行っていません。	実施を検討していきます。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3		事業所内で、終礼時に確認し対策を検討しています。	引き続き行っていきます。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3		事業所内で、研修を行っています。	研修と合わせて、振り返りを行い、常に意識できるよう努めます。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3		事業所内で、職員の研修を行っています。	